

実技試験 準備品リスト

16 【随時2級 機械板金作業】

「実技試験問題に『支給材料』『使用工具等』と書かれているもののうち、持参が必須のものの案内です」

千葉県での受検では下記のものを人数分必ず持参して下さい。

(1名分)

○材料

更新日:2022.3.24

チェック欄	品名	寸法又は規格	数量	備考
	冷間圧延鋼板1種	SPCC 200×100×t1.2	1枚	伸び代計算のための試し曲げ用
		SPCC 609×228×t1.2	1枚	製品作成用及び実技試験問題の「3 仕様(3)」用
	展開計算用紙	A4版	適宜	

○工具等

チェック欄	品名	寸法又は規格	数量	備考
	定盤(けがき用)		1	
	定盤(製品修正用)		1	
	シャー	切断能力t1.2mm以上	1	電動バックゲージ付き
	プレスブレーキ	曲げ能力25トン以上	1	電動バックゲージ付き
	90° 曲げ金型	上型 長さ400mm程度以上 下型 V幅8mm、1V又は2V(長さ400mm程度以上)	一式	プレスブレーキ用
	金型取付け用工具		一式	
	スポット溶接機	溶接能力t1.2mm以上	1台	
	電極チップ		1組	
	電極取付け用工具		一式	
	電極ドレッシング用工具		一式	
	金ます		1	けがき用
	ハイトゲージ	測定長さ300mm程度	1	
	ノギス	500mm程度、JIS 1級	1	支給材料及び製品精度確認用(けがき等製品作成にも使用)
		300mm程度、JIS 1級	1	
	金型置台		1	
	工具置台		1	
	机及びいす		一式	
	マーキングペン消し	灯油、シンナー等	適宜	
	直定規	300mm程度	1	支給材料及び製品精度確認用(けがき等製品作成にも使用)
	コンベックスルール	1m又は2m程度	1	
	スコヤ、プロトラクタ又は分度器		1	
	木又はプラスチックハンマ		1	製品修正用
	片手ハンマ		1	
	あて金	任意	1	
	やすり	平目、中目、150～300mm程度又は組やすりの平目、中目	1	バリ取り用
	クランプ又はグリップ	小物用	適宜	スポット溶接部品又は位置決めゲージの位置決め用
	けがき針		1	けがき用
	マーキングペン		1	けがき用、その他
	ウエス		若干	清掃及びマーキング除去
	鉛筆		適宜	展開計算用、学科試験用
	消しゴム	鉛筆、消しゴム等	適宜	
	電子式卓上計算機	電池式(太陽電池式含む)	1	
	保護めがね		1	
	作業服等	作業に適したもの(靴は安全靴を使用)	一式	手袋を含む
	作業帽		1	作業に適したもの ヘルメットも可
	飲料		適宜	熱中症対策、水分補給用
	受検票		1	コピーしたものは不可
	実技問題	当協会から交付した原本 ※試験結果が出るまでは処分しないこと	1	コピーしたものは不可
	資格証等	労働安全衛生法第59条第3項に基づく「動カプレス機械の金型の取付け等」の作業に関し「安全又は衛生のための特別の教育」を修了した証明書等の原本又は写し	1	

※既定の寸法どおりのものをお持ちください。また必要に応じて予備も持参してください。

随時 2 級 工場板金（機械板金作業）

試験ご担当者 様

千葉県職業能力開発協会
技能検定課 外国人技能実習生担当
E-mail:renraku@chivada.or.jp
TEL:043-296-1150

随時 2 級工場板金（機械板金作業）試験 試験設備について

標記の件につきまして、下記事項についてご連絡いたします。

ご査収の程、宜しくお願い申し上げます。

また、受検企業へも必ず下記事項を周知いただきますようお願いいたします。

記

○随時 2 級 工場板金（機械板金作業）シャーリング作業について

- ・ 実技試験におけるシャーリング作業（材料切断作業）にて使用する設備「シャー」に関し、基礎級・随時 3 級では「シャーを準備できない場合は、レーザー加工機等でも可」と記載があり、シャー以外の設備の仕様が認められておりますが、随時 2 級においては「シャー」以外の設備の使用が認められておりません。

随時 2 級試験時に会場に「シャー」がない、使用出来ない環境であった場合、試験実施が出来ませんので、必ず記載通りの設備・環境が整った試験会場をご手配いただきますよう宜しくお願い申し上げます。